

# 家庭学習啓発だより

令和6年3月8日(金) NO.11

## 春休みまで、あと2週間!! 春休みは、何を勉強したらいいの?

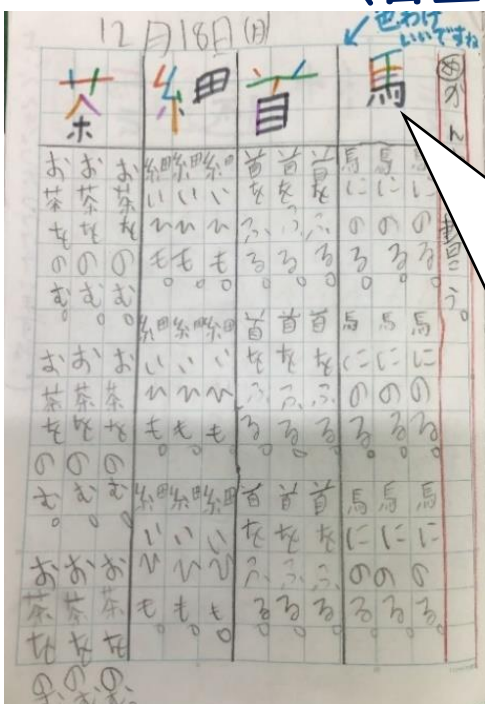
**宿題+自主学習(自分で内容を考えて取り組む学習) = 家庭学習**

- ていねいな字で取り組みましょう。
- 自主学習ノートには【日付】と【めあて】を書きましょう。
- ノート1ページ分、取り組みましょう。
- ノートは「自主学習ノート」を使いましょう。
- ドリルは自分で○つけをして、まちがったところは直して提出しましょう。
- ドリルの量は、担任の先生と相談して決めましょう。

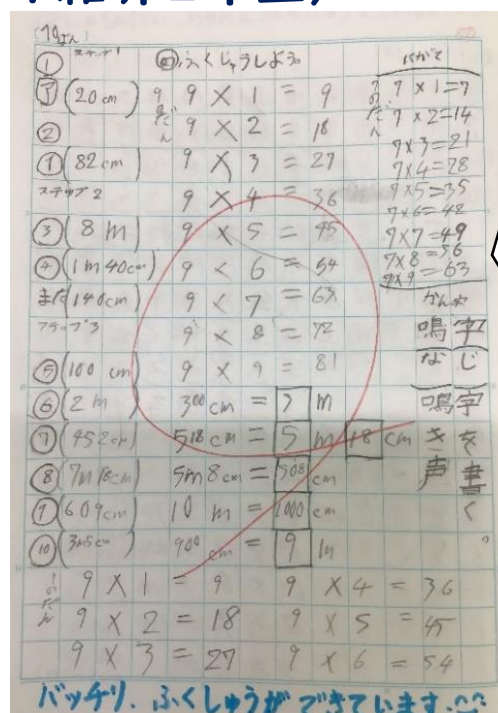
遠矢小学校では、春休み中の宿題のドリルやプリントを学級担任が一律に出すことはしていません。これまで1年間、家庭学習で取り組んできたように、自分で「自主学習」に取り組むことをおすすめします。

今年1年間で、学習の内容がとても成長した児童が多く見られました。例えば、「めあて」のことを取りあげたいと思います。学年があがったころは、自主学習ノートに書かれている「めあて」は、「漢字を書こう」「けいさんしよう」というシンプルなものが多かったです。それが、学年にもよりますが、「漢字を間違えずにしっかり覚えよう。」「テストの間違えたところをもう一度やろう。」「〇〇テストに向けて勉強しよう。」など自分のために取り組もうとする「めあて」に変わってきました。また、ほとんどのお子さんが、毎日ノートを提出するようになったことも成長の見られた点の一つです。それで、春休みも、これまでと同じように、今の学年の復習を中心に自主学習を継続しましょう。そうできる力が多くの子ども達についてきています!(白)

## 〈自主学習ノート紹介2年生〉



漢字の書き順を色分けして書いています。カラー版は、ホームページでご覧になれます。

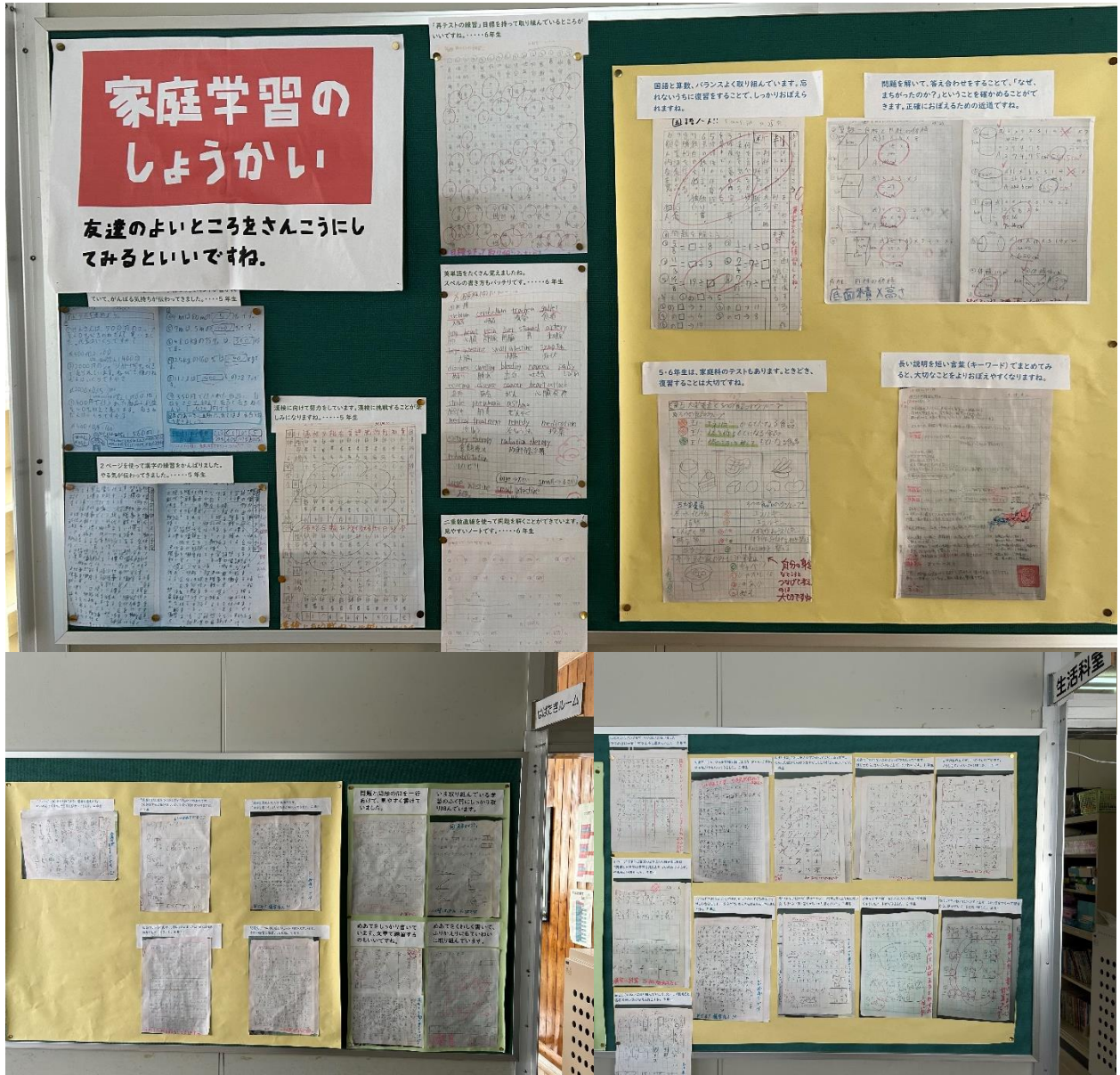


ノートの使い方を工夫して、いろいろな内容を復習しているのがいいですね。

裏面もあります。

# 廊下に掲示されている自主学習の頑張り

今年度、1階教室と2階教室の廊下の掲示板に「家庭学習のしょうかい」を掲示しています。それぞれの学年の自主学習ノートで、他の児童の参考にしてもらいたいお手本になるノートを白川・深見が選び、定期的に入れ替えて掲示してきました。



素晴らしいなと思っていたのは、担任の先生やノートチェックを担当した先生からのアドバイスを、すぐに実行していた子ども達です。「もう少し、違う内容に取り組んだほうがいいよ」「目標を具体的にするといいね」などのアドバイスがあったときに、その次の日のノートを見ると、さっそく改善したり工夫したりしている様子が見られる子どもが多くいました。

自主学習は、子ども達が頑張るだけではなく、私達教員側にも努力が求められます。それは、「子ども達が、家でももっと勉強したいと思えるような授業づくり」です。また、その日の子ども達の自主学習がスムーズに進められるような声かけ・コメントができるようになるのも私たちの仕事です。自分で目標をもち、自己調整を図りながら学ぶことが当たり前になる遠矢小学校の子ども達を育てていけるように、私達教職員も子ども達に負けずに努力して参ります。(深)